

・ 障害のある人もない人も共に生きる社会へ

みんな  
で  
つくる

# 共生社会

毎年12月3日～9日は障害者週間です。

## ～共に生き、共に考える、明日を～

全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するためには、障害及び障害のある人に対する国民の理解と関心を広く深める必要があります。

政府では、毎年12月3日～9日を「障害者週間」と定め、障害のある人の自立と社会参加の支援等に関する活動をはじめ、様々な取組・行事を行うこととしています。

### 内閣府における障害者週間関連行事について

#### 1 「障害者週間」作品展

令和6年 12月3日(火)～9日(月) 10:00～20:00

**会場** 羽田空港第1ターミナル6階 スカイギャラリー  
羽田空港第2ターミナル  
5階 フライトデッキトーキョー  
5階 スカイデッキ通路

#### 2 「障害者週間」ワークショップ

令和6年 12月7日(土) 10:00～17:00 (最終受付16:30)

8日(日) 10:00～17:00 (最終受付16:30)

**会場** 羽田空港第2ターミナル  
5階 フライトデッキトーキョー

#### 3 「障害者週間」オンラインセミナー

令和6年 12月3日(火)～27日(金)

**配信場所** 内閣府ホームページ



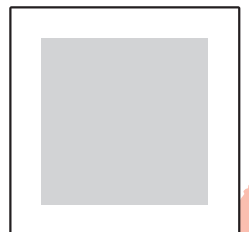
#### ・ 国、地方公共団体等における障害者週間関連行事について

毎年、障害者週間の期間を中心に、国及び地方公共団体等が、障害者週間の趣旨に沿った障害のある人の自立と社会参加の支援等のための様々な取組を実施します。

詳しくは、内閣府ホームページに掲載しています。是非、お近くのイベント・行事等にご参加ください。



内閣府ホームページ：  
<https://www8.cao.go.jp/shougai/kou-kei/index-kk.html>



# 1 「障害者週間」作品展

入場無料

全国から募集した「障害者週間のポスター」の全推薦作品の原画(81点)及び「心の輪を広げる体験作文」の最優秀賞作品(4編)を展示します。

日時 令和6年12月3日(火)～9日(月) 10:00～20:00

主催 内閣府

会場 羽田空港第1ターミナル 6階 スカイギャラリー(3日(火)～5日(木))

羽田空港第2ターミナル 5階 フライトデッキトキョー(6日(金)～9日(月))

※右ページ下の案内図をご確認ください。 5階 スカイデッキ通路(3日(火)～9日(月))

## 令和6年度「障害者週間のポスター」最優秀賞作品



【小学生区分】

「パラリンピックで  
がんばるすがた」

いそだ りゅうすけ

**磯田 隆介**

熊本県 推薦

人吉市立東間小学校 6年



【中学生区分】

「気づいてよ」

たなか みなぎ

**田中海凧**

長崎県 推薦

杵岐市立石田中学校 2年

## 令和6年度「心の輪を広げる体験作文」最優秀賞作品

心の輪を広げる体験作文 審査講評

令和6年度「心の輪を広げる体験作文」  
審査委員会委員長

関哉 直人

小学生  
区分

「私の願い」

うすい ちおり  
**臼井 千織**

茨城県 推薦

茨城県立つくば特別支援学校 5年

4年次から特別支援学校に転校を決めた書き手が鬼ごっこをしないと話したことを契機に「車いす大運動会」が開催されたときの思い出が描かれています。初めての体験に緊張や仲間との一体感を感じていく描写は、周りや社会が変わることで障害の有無にかかわらず一緒に時間を当たり前で過ごせることを示してくれています。母親や先生方の愛情、書き手の生き生きとした姿が伝わる作品です。

中学生  
区分

「楽しむことを  
諦めない」

もりた ふく  
**盛田 福**

横浜市 推薦

横浜市立新田中学校 2年

車いすを利用する兄と四人家族で出かける際「時々二人家族になる」と諦めていた書き手が、沖縄旅行での出会いにより視界を大きく広げていくさまが描かれています。仕方がないと諦めることなくできる方法を一緒に考えることの重要性や、前向きな気持ちややり取りが本人や家族の大きな支えになることが伝わる作品です。自身の姿勢を見直した書き手の成長に胸を打たれます。

高校生  
区分

「言葉を伝える」

うちやま めい  
**内山 芽衣**

東京都 推薦

学習院女子高等科 3年

手話同好会に所属する書き手が手話への熱い思いを胸に能動的に行動し、ろう者と会話を交わすまでの過程が描かれています。書き手の理解が深まる中で、手話が一つの言語であることがよく分かります。言葉が伝わらないことへの不安が描かれるとともに、言葉を伝える行為の貴重さや伝わりやすい言葉を考えることの大切さに気付いていくさまに書き手の誠実さや温かさが表れた作品です。

一般  
区分

「2回目の人生、  
精神障害者11歳。」

あかいわ まなえ  
**赤岩 真詠**

東京都 推薦

精神障害者となった書き手の体験が明るく温かい文体で描かれています。職場や人との繋がりを通じて2回目の人生を生きていくという強い意志を持ち「まだまだ」と述べる書き手のエネルギーは、読者を前向きな気持ちにさせてくれます。「分かりにくい」障害を発信していくことを通じて「困っている人を減らしたい」という信念が伝わり、心から応援したくなる作品です。

### 作品展会場

羽田空港第1ターミナル  
6階スカイギャラリー  
[展示期間:12/3(火)～5(木)]



羽田空港  
第1ターミナル  
フロアガイド

羽田空港第2ターミナル  
5階スカイデッキ通路  
[展示期間:12/3(火)～9(月)]  
5階フライトデッキトキョー  
[展示期間:12/6(金)～9(月)]



羽田空港  
第2ターミナル  
フロアガイド

## 2 「障害者週間」ワークショップ

参加無料

体験をテーマにパラスポーツや障害を疑似体験するVRなど、  
障害の特性を知っていただく様々なワークショップを開催します。

**日時** 令和6年12月7日(土) 10:00～17:00 8日(日) 10:00～17:00 [7日・8日とも 最終受付 16:30]

**会場** 羽田空港第2ターミナル  
5階 フライトデッキトキョー

**主催** 内閣府

ワークショップに関するお問い合わせは令和6年度「障害者週間」関係事業事務局まで直接ご連絡ください。

12/7(土)

### パリ2024パラリンピック競技大会車いすテニス ①12:00～ ②14:00～ 金メダリスト田中愛美選手トークショー

パリ2024パラリンピック競技大会車いすテニス女子ダブルス金メダリストの田中選手に車いすテニスの魅力や「競技との出会い」から「パラリンピック出場」までのエピソードを語っていただきます。

たなか まなみ  
田中 愛美 選手



@JWTA 2024

**10:00** 車いすテニス体験  
～車いすテニスにチャレンジ!～

**17:00** 巧みな車いす操作と駆け引きが必要な車いすテニス。  
スポーツ車いすを操作しながら、車いすテニスを体験してみよう。

**10:00** スポーツ車いす試乗体験

**17:00** 素早いターンや激しい動きを支えるスポーツ  
車いすの操作性を体感してみよう。

12/8(日)

### VR体験会 ～障害のある人が見ている世界に飛び込もう!～

①11:00～ 精神障害者の支援に関するVRを使った  
体験型ワークショップ  
②13:00～  
③15:00～ ～上手な話し方教室～

VR体験、作業療法士による就労・復職支援について  
のミニレクチャーを開催。

①12:00～ 発達障害VR体験  
②14:00～ 「発達障害 当事者の視点で体験し理解を  
③16:00～ 深める(子ども版、おとな版)」

VR体験、発達障害の専門家による  
ミニレクチャーを開催。

**10:00 ▶ 17:00** eスポーツ体験会  
～障害のある・なしを問わず一緒に楽しもう!～

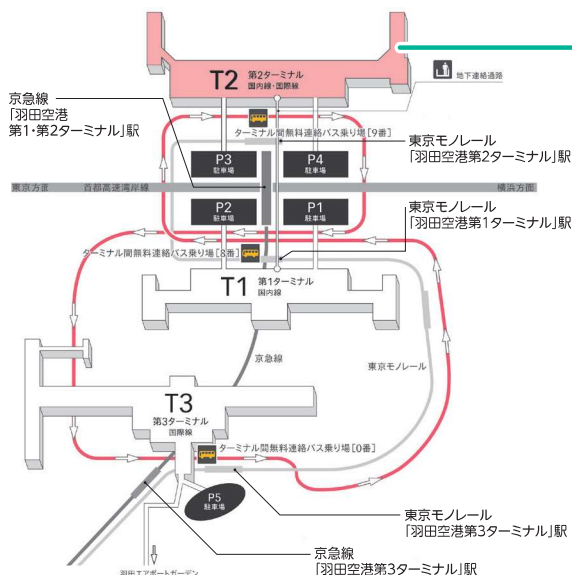
東京都作業療法士会のスポーツ支援員が、アクセシビリティに対応する  
コントローラーの選定等を支援します。「桃太郎電鉄ワールド」と「モニ  
ターを使った身体を動かすゲーム」の2つのゲームが体験できます。

12/6(金)～9(月)

**10:00 ▶ 17:00** クイズに挑戦して、  
合理的配慮を学ぼう!

用紙を受け取って作品展を巡り、障害特性や合理的配慮を学ぶクイズに挑戦!  
キーワードを見つけ出し、プレゼントをもらおう!

### 羽田空港第2ターミナル アクセス



### ワークショップ会場

羽田空港第2ターミナル  
5階フライトデッキトキョー

### 1階からの移動の場合

無料連絡バス乗り場[9番]側 入口正面  
エスカレーターまたは  
エレベーターで5階へ

### 地下1階からの移動の場合

地下連絡通路から入口正面  
エスカレーターまたは  
エレベーターで5階へ



詳細はこちら

- ・電車 京急線「羽田空港 第1・第2ターミナル」駅  
東京モノレール「羽田空港第2ターミナル」駅
- ・バス ターミナル間無料連絡バス乗り場[9番]

〒144-0041 東京都大田区羽田空港3丁目4-2

## 3 「障害者週間」オンラインセミナー

視聴無料

障害及び障害のある人に関する理解を促進するため、オンライン配信により、障害者週間の趣旨にふさわしいセミナーを各団体が開催します。

■視聴は無料です。※通信費は自己負担となります。

■講演内容に関するお問い合わせは各セミナーの主催団体まで直接ご連絡ください。

■視聴に関するお問い合わせは内閣府までご連絡ください。



配信期間

令和6年12月3日(火)～12月27日(金)

主催

各団体等

配信URL

<https://www8.cao.go.jp/shougai/kou-kei/r06shukan/main.html#seminar>

### 1 一般社団法人 Togetherland

<https://togatherland.com/>

TEL: 092-552-8181

FAX: 092-725-8643

e-mail: togatherland@gmail.com

#### クロストーク「障害×働く」で未来を共創しよう

障害のある人とない人が共に働くことによって、職場や社会にはどのような変化が起こるのでしょうか？

実際に働いている4人の当事者のインタビューをもとに、障害のある人と共に働くことの意味や意義、そして、そこから見えてくる未来の姿を、考えていきます。

### 2 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

<https://www.jsrpd.jp/>

TEL: 03-5273-0601

FAX: 03-5273-1523

e-mail: soumu@dinf.ne.jp

#### 発達障害児の読みを支援するデジタル図書「マルチメディアデジター図書」 一図書館とネット配信によるマルチメディアデジター図書の体験・利用方法のご紹介

本協会は、発達障害児向けの小中学校のデジタル教科書(デジター教科書)、副読本等デジタル図書(デジター図書)を製作・配信しています。デジター図書が発達障害児の読みにどのように役立つのかの解説を行います。児童書配信システム「デジター子どもゆめ文庫」のデモ、また、図書館向けデジター図書「わいわい文庫」の紹介も行います。

### 3 特定非営利活動法人 全国言友会連絡協議会

<https://www.zengenren.org/>

TEL: 03-6908-6333

FAX: 03-6908-6345

e-mail: info@zengenren.org

#### 法律改正から考える吃音支援の今と未来

「障害者差別解消法」の改正法が2024年4月1日に施行されました。吃音においても、この法律の対象となっています。事業者には努力義務とされていた「合理的配慮」が法的義務に格上げとなり、事業者にとっては大きな影響があるものといえます。今回は、法律の改正前後の違いと、吃音の支援・社会参加における今後の展望を話していきたいと思えます。

### 4 公益社団法人 日本発達障害連盟

<https://jlidd.jp/>

TEL: 03-5814-0391

FAX: 03-5814-0393

e-mail: info@jlidd.jp

#### 支援が必要な人の防災を地域での連携を軸に考え、備える

「支援が必要な人の防災を地域での連携を軸に考え、備える」をテーマに被災地域で活動をされた方々や支援に入られた方々の取り組みをご紹介いただき、あらためて災害に対してどのように備えておくかを視聴者の方々に知っていただき、それぞれの地域で改めて考えてもらう機会としたいと思います。

## 障害者週間に関するお問い合わせ

内閣府政策統括官(共生・共助担当)付  
障害者施策担当

〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1

TEL: 03-5253-2111(代表)

令和6年度「障害者週間」関係事業事務局

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町1-9

株式会社ライダーズ・パブリシティ内

TEL: 03-5275-3331

FAX: 03-5275-3337

e-mail: s-syukan@riders.co.jp